

窓際などの明るい現場での視認性を向上  
「地墨」「壁」「天井」ラインをすべて見やすくした  
『電子整準グリーンレーザ墨出器』新発売

マックス株式会社（証券コード：6454）は、窓際などの明るい現場での視認性を向上し、「地墨ライン」「壁ライン」「天井ライン」全てのラインを見やすく設計した電子整準グリーンレーザ墨出器『LA-S801DG』を9月5日より発売します。

希望小売価格は、270,000円（+税）で、全国の金物店、設備工具、内装資材、プロショップ、ホームセンターなどを通じて販売します。

さらに、関連商品としてグリーンレーザ自動追尾台セット（自動追尾台：『LA-NV1』、受光器：『LA-D5GNV』）を同時発売します。



電子整準グリーンレーザ墨出器  
LA-S801DG



グリーンレーザ受光器  
LA-D5GNV



自動追尾台  
LA-NV1

【開発の背景】

レーザ墨出器は、建築・建設現場においてレーザ光を床面・壁面・天井に照射し、建物の水平・垂直などの基準線を決める墨出し作業で広く使われています。しかし、太陽光の差し込むような明るい現場や照射したラインから距離が離れるとレーザ光が薄く、見えにくいという声がありました。

本製品は、人が最も明るくはっきり視認できる光のピーク波長に近いグリーンレーザの中で“ダイレクトグリーン”のレーザダイオードを採用することで、窓際や屋外の日差しの下、蛍光灯の近くなどでも視認性を向上します。またギラつきが少ない目に優しいラインで、低高温環境でも出力が安定します。

「地墨ライン」「壁ライン」「天井ライン」全てのライン照射が、離れた場所や様々な角度から見やすいよう設計しました。そして、従来機\*より採用している“電子整準（センサー）”により、風や車の振動で正確なラインを捉えにくい木造3階建ての住宅や高層ビルでも、安定したラインで作業ができます。微振動が続いた場合も再整準しにくくなる“制振モード”の搭載により、整準スピードを高めることでスムーズな墨出し作業を支援します。

今回、「自動追尾台」とグリーンレーザ用「受光器」も併せて発売します。自動追尾台の上にレーザ墨出器をセットし、墨付けしたい箇所に受光器を置くことで墨出器が自動で回転し、自動で墨付けしたいラインにレーザラインを合わせます。これにより、1人でも楽に地墨合わせ（施工の基準となる線を出す作業）ができ、省力化が図れます。

※2015年10月15日発売 電子整準赤レーザ墨出器「LA-S801」

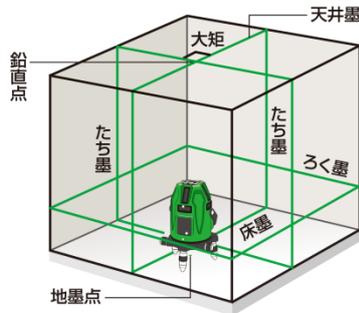
## 【主な特長】

### レーザ墨出器 『LA-S801DG』

○温度変化による出力影響を受けにくく、視認性のよい“ダイレクトグリーン”レーザを採用

レーザそのものがグリーンである“ダイレクトグリーン”を採用することで、 $-10^{\circ}\text{C}$ から $50^{\circ}\text{C}$ までの低高温環境下でも、ギラつきの少ない目に優しいラインを常温時と同じような明るさで照射できます。

○広い現場・明るい現場でも、全てのラインが見やすい

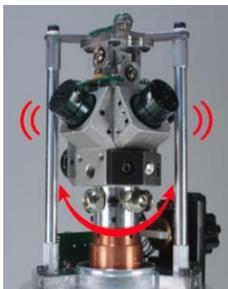


○電子整準（センサー）タイプにより、ラインが安定して作業がしやすい

ジンバル（振り子）タイプのレーザ墨出器は、レーザ光を射出するレーザユニットがぶら下がっている状態のため、周囲の振動によりラインが揺れやすい傾向にあります。

一方、電子整準タイプは、レーザユニットが本体に固定されモータで傾きを制御するため、振動の影響を受けにくく、安定したライン照射が可能です。

## 【ジンバルと電子整準との違い】



ジンバルタイプ

振り子の原理を利用し振り子の自重と重力で鉛直を保ちます。  
(磁気ブレーキで振動を制御)



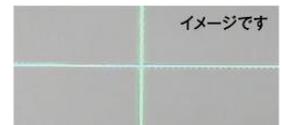
電子整準タイプ

2面に取り付けられた傾斜センサーで傾きを検知し、2つのモータで制御します。

### 振動を加えた時のラインの比較



ジンバルレーザ  
ラインが揺れている



電子整準レーザ  
ラインが安定

○微振動が続いても再整準しにくくなる“制振モード”を搭載

わずかな振動には再整準しにくくなるため、スムーズな墨出し作業を支援します。

○ライン“固定モード”で、本体を傾けてのライン照射が可能

階段の手すり取り付けや傾斜天井などの作業時に最適です。

ボタン操作で、固定したラインの傾きを上下左右に微調整もできます。(±3°)

## 自動追尾台セット『LA-NV1/D5GNV』

○お手持ちの受光器対応グリーンレーザ墨出器\*を自動追尾レーザとして使うことができます。

ダイレクトグリーンレーザ、変換グリーンレーザ、どちらにも対応しております。

また、追尾台『LA-NV1』をお持ちの方は、グリーン受光器『LA-D5GNV』を追加購入すれば、グリーンレーザ追尾台として使用できます。



### 【自動追尾台について】

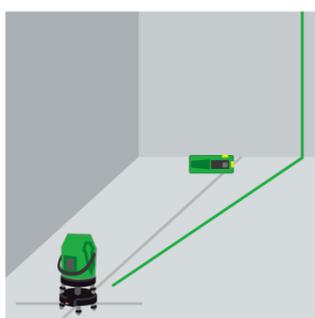
従来の地墨合わせは、2人で行う、または、1人で墨出器と受光器を何度も往復するなど、手間のかかる作業でした。市場には、1人でも地墨合わせがしやすくなる自動追尾搭載レーザ墨出器もありますが、高額のため手が届きにくい製品です。

この自動追尾台は、分離式のためユーザーが所有している墨出器\*が使える、追尾台と受光器を購入するだけの投資で追尾機能を手に入れることができる製品です。

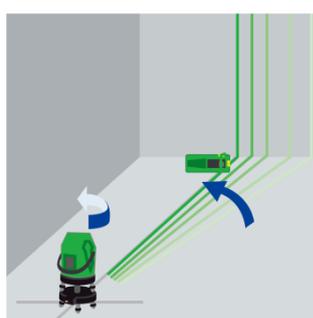
自動追尾台があれば1人で簡単に地墨合わせができるので、もう1人は他の作業が並行して行え、作業工数・作業人数の削減と効率化につながります。

※受光器対応の高輝度レーザ墨出器に対応していますが、機種によっては使えないものがございます。事前にご確認をお願いします。

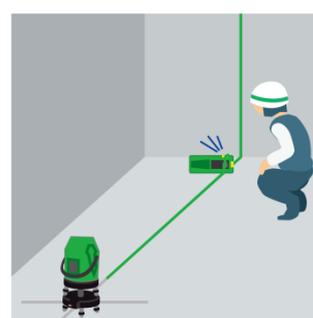
### [追尾台の使用イメージ]



①地墨線にレーザ墨出器と受光器を配置します。



②レーザ墨出器が自動で回転し、ラインが地墨線に移動します。



③地墨線にレーザラインが固定されます。

### ○商品名と価格

	商品名	希望小売価格
電子整準グリーンレーザ墨出器	LA-S801DG	270,000円 (+税)
自動追尾台 グリーンレーザ受光器セット	LA-NV1/D5GNV	80,000円 (+税)
グリーンレーザ受光器	LA-D5GNV	47,000円 (+税)

## 【商品仕様】

### 電子整準グリーンレーザ墨出器 本体

商品名	LA-S801DG
寸法	(H) 210×(W) 140 (微調整ダイヤル含む) mm
質量	1.4kg (電池含む)
防塵・防滴性	IP54相当
電源 (3電源選択)	単3ニッケル水素充電電池4本、単3アルカリ乾電池4本、 またはAC100V (専用ACアダプタ)
付属品	取扱説明書、保護メガネ、単3ニッケル水素充電電池4本、単3アルカリ乾電池4本、 充電器、ACアダプタ、キャリングケース、キャリングベルト、Lターゲット、足ゴム

### レーザ

投射光光源	可視半導体レーザ		
出力	垂直・水平ライン：5mW (クラス2M)		
自動補正範囲	±3° ※自動補正範囲外の場合は、レーザ光が点滅し、ブザー音でお知らせします。		
水平ライン指示精度	±1.0mm/10m	垂直ライン指示精度	±1.0mm/10m
鉛直点指示精度	±1.0mm/5m	大矩指示精度	90° ±0.01°
垂直ライン射出角	約130° /ライン	水平ライン射出角	約110° /ライン (360° 全周)
ライン幅	2.5mm/5m		
使用距離	15m (受光器LA-D5GNV使用時25m)		

### グリーンレーザ自動追尾台セット

商品名	レーザ自動追尾台 LA-NV1	グリーンレーザ受光器 LA-D5GNV
対応機種	グリーンレーザ受光器 LA-D5GNV※1	高出力パルスグリーンレーザ墨出器
寸法	Ø120mm×(H) 130mm	(L) 155mm×(W) 73mm× (H) 30mm
質量	約550g (電池含む)	約200g (電池含む)
使用範囲※2	追尾距離：3～20m	受光距離：3～25m
検出精度※2	—	レーザ光の中心から±1.5mm以内/15m
連続使用時間※3	追尾500回以上	30時間以上 (常温・連続受光時)
電源	単4アルカリ乾電池3本	単4アルカリ乾電池4本
防塵・防滴性	IP54相当	

※1 レーザ追尾台を赤レーザ墨出器「LA-S801」に使用する場合は、専用受光器「LA-D5NV」が必要になります。

※2 測定位置、作業環境により異なります。

※3 使用状況・環境により変化することがあります。

《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-228-358

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**

営業本部 事業PRセクション TEL. 03-3669-8115

報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。